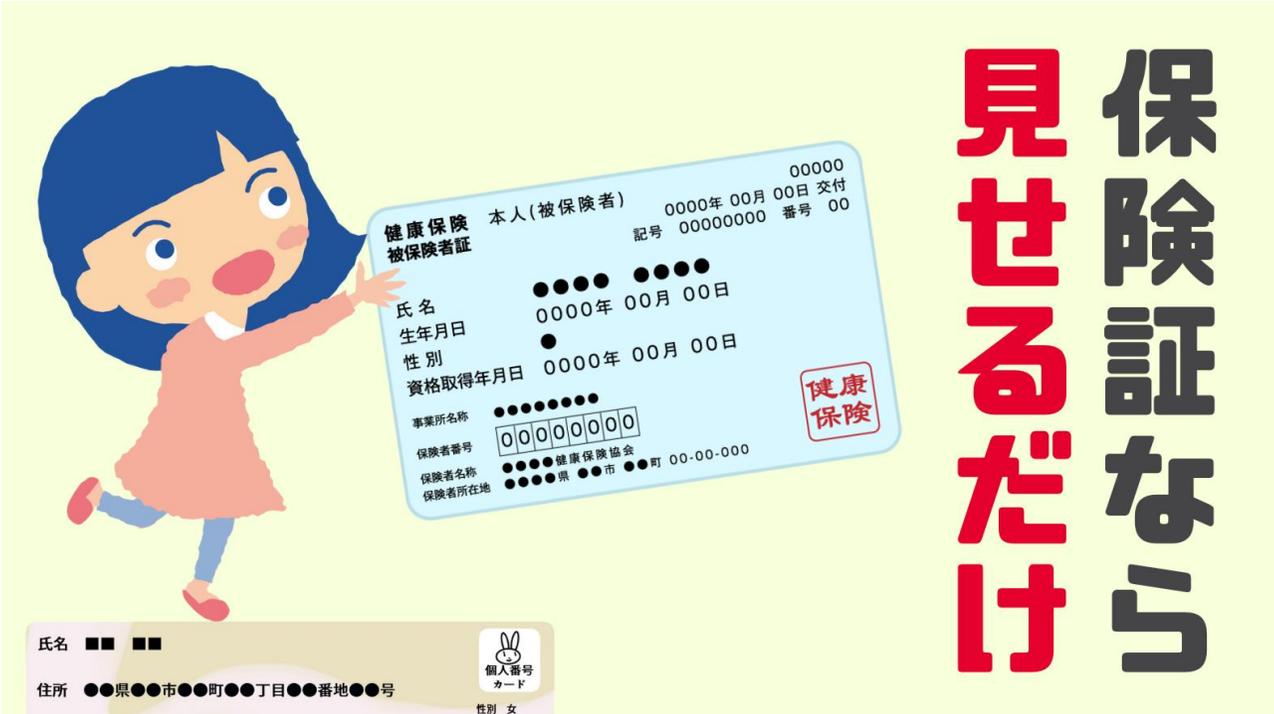


2024年6月6日

12月2日まであと半年 やっぱり保険証が必要です



健康保険 本人(被保険者) 0000年 00月 00日 交付
記号 00000000 番号 00 00000

健康保険 被保険者証

氏名 ●●●●●●●●●●
生年月日 0000年 00月 00日
性別 ●
資格取得年月日 0000年 00月 00日

事業所名称 ●●●●●●●●●●
保険者番号 0000000000
保険者名称 ●●●●●●●●●●健康保険協会
保険者所在地 ●●●●●●●●●●市●●●●町●●●●番地●●●●号

健康保険

氏名 ■■ ■■
住所 ●●●●●●●●●●市●●●●町●●●●丁目●●●●番地●●●●号

個人番号
カード

性別 女

保険証なら
見せるだけ



マイナ保険証
持ってないなあ

さっさと
来てください

むむっ!
持ちたまえ!

今の保険証で
受診できますよ

いままで通り

政府は現行の健康保険証を12月2日に廃止しようとしています。
私たちの声で 保険証を残そう!

匿名もチェック

4月のマイナ保険証利用率**6.56%**

9割超が保険証でオンライン資格確認を利用

オンライン資格確認の利用状況

※利用率=マイナ保険証利用件数/オンライン資格確認利用件数



メリット無しで利用しないのに「一時金」で誘導！？ 利用率低迷の原因を医療機関に責任転嫁

- デジタル庁が2月に公表した調査によると、マイナカード取得者9168万人(24年1月末時点)のうち、カードを「持ち歩いている」は45.8%にとどまっている。持ち歩かない理由は「利用する必要性・機会がないと感じる」が64.1%と最多で、必要性を感じていない人が多数。
- 「負担割合が違う」、「資格情報の無効がある」など医療現場でのトラブルも続いており、トラブルを避けるために、現行の健康保険証を利用している場合も多い。
- マイナ保険証利用率の低迷の理由は、**患者・国民にとっても、医療機関側にとっても「メリット」が感じられない**ことが大きい。
- にもかかわらず、利用率低迷の理由を医療機関の声掛けにあるなどとして、最大10万円(病院20万円)の「一時金」などで医療機関をマイナ保険証推進に動員。

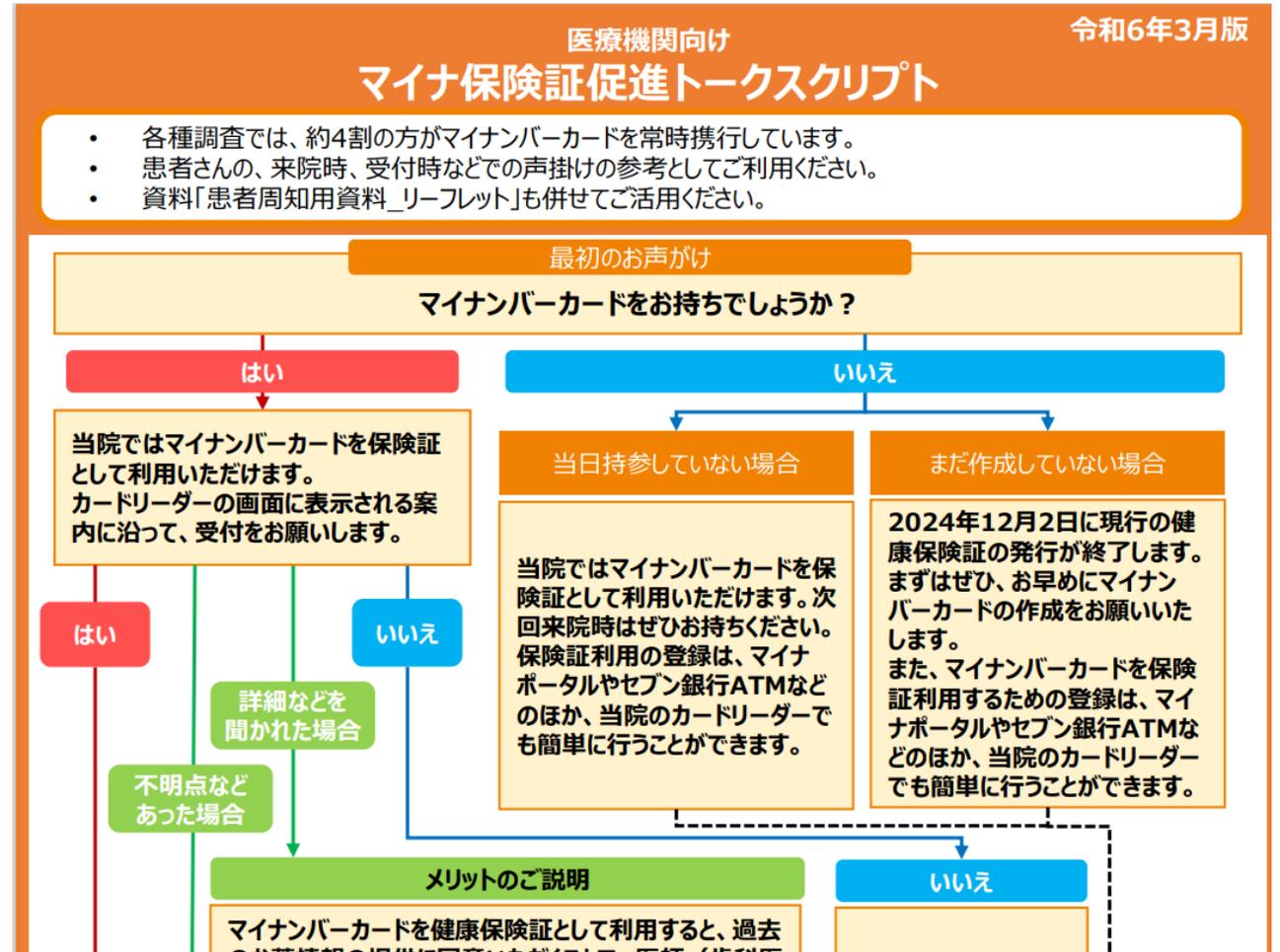
強引なマイナ保険証誘導策

- 「一時金」の支給条件として、院内でのポスターの掲示やチラシの配布が求められているが、厚労省から示された配付用チラシには12月2日の保険証廃止とマイナカードによる受診の呼びかけのみ強調されており、**マイナンバーカードを持っていない人やマイナンバーカードを持っているがマイナ保険証の利用登録していない人等には「資格確認書」が交付されることなどの情報が記載されていない。**
- マイナカードの取得は任意であるにもかかわらず、保険証が発行されなくなるからマイナカードを持つしかない、マイナ保険証利用するしかないと誤解させるような広報は問題である。
- 患者・国民からマイナカードを「取得しない」「持ち歩かない」選択肢を奪うことになる。



強引なマイナ保険証推進策に医療現場混乱

- 政府は**マイナ保険証ごり押し**の**台本**まで用意し、医療機関や薬局に利用促進を押し付けている
- →**現場では、患者さんとの間でトラブル・混乱**が起きている
- 【都内開業医】患者から「お前たちは10万円欲しくてマイナって言うんだろ」と言われ、受付事務員にマイナ保険証を投げつけられた
- 【薬局】薬局で薬をもらう際に、マイナ保険証の利用を強要されたと感じるほど強く声をかけられる事例が多数寄せられている



医療現場は国の推進策と患者さんとの間で板挟み

- 政府の誤解を与える広報、強引な推進策で患者さんと医療機関の信頼が壊され、現場に混乱がもたらされている。
- マイナ保険証の利用は任意であり、資格確認方法は患者の選択。療担規則・薬担規則ではあくまで患者がマイナ保険証を利用したいと求めた場合の体制整備が義務づけられているだけ。「マイナ保険証でない」と受け付けられない」は法令違反。
- 患者さんに「安心して受診してほしい」、「必要な治療を受けて元気になってほしい」—強引なマイナ推進は、こうした現場の思いも踏みにじるもの

「今の保険証で受診できます」と伝えよう！



オススメ!

本当にメリットあるの？マイナ保険証

政府の主張するメリット

① 医療費を20円節約できる

紙の保険証よりも、皆さまの保険料で賄われている医療費を20円節約でき、自己負担も低くなります。

マイナ保険証の方が
自己負担も
低くなるんだ



マイナカードは任意にもかかわらず、マイナ保険証と現行の保険証で医療費に差をつけること自体問題である。

本当にメリットあるの？マイナ保険証

政府の主張するメリット

② より良い医療を受けることができる

過去のお薬情報や健康診断の結果を見られるようになるため、身体の状態や他の病気を推測して治療に役立てることができます。
また、お薬の飲み合わせや分量を調整してもらうこともできます。

よく覚えてない
内容もあるから
助かるわね



薬剤情報を閲覧した件数は全体で371万3,835件（医科診療所190万3,353件、薬局130万531件）。マイナ保険証利用件数は医科診療所で452万8,264件、薬局で483万396件のため、薬剤情報閲覧率は医科診療所で42.0%、**薬局では27.0%にすぎない**。服薬情報をもっとも把握・チェックするはずの薬局での閲覧率が低いのはなぜ？

法令上、調剤薬局では処方箋で被保険者の資格確認が可能となっており、さらに服薬状況の確認もお薬手帳で確認している。つまり、**お薬手帳と処方箋で十分！**

マイナ保険証やマイナポータルを通じて見れる薬剤情報はレセプト請求が完了した情報のため現時点ではデータを反映するのに1カ月ほどのタイムラグを要する。電子処方箋でリアルタイムになると政府は強調しているが、電子処方箋未運用の医療機関がまだ大半。

本当にメリットあるの？マイナ保険証

政府の主張するメリット

③ 手続きなしで高額医療の限度額を超える支払を免除

限度額適用認定証等がなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払が免除されます。

一度に高額な負担をしなくて済むわ



「高額療養費制度の事前の手続きが不要」と大宣伝。しかし、健康保険証でも患者が口頭で同意すれば、オンライン資格確認システムを利用して高額療養費制度を利用する上で必要な限度額区分などの情報にアクセスできる。つまり、医療機関側からするとマイナ保険証でも健康保険証でもどちらでも限度額認定情報などを入手できる。

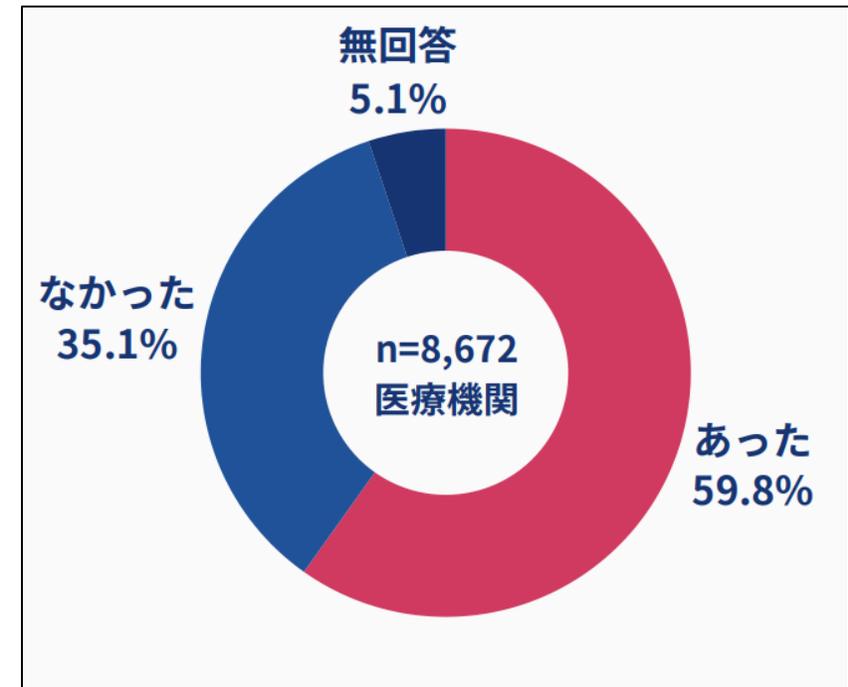
「健康保険証でも事前手続きが不要」なので、マイナ保険証を使用した時だけのメリットではない。マイナ保険証ならではのメリットとして一方的な情報提供を行うことはミスリード。

医療現場のトラブルは続いている

12月2日保険証廃止で大混乱必至

- 「資格情報無効」「住所・名前が違う」「顔認証がうまくできない」など、医療現場のトラブルは続いている。
- トラブルの原因は「誤紐づけ」「誤登録」だけではない。転居・転職など資格切り替え時の情報更新のタイムラグ、マイナ保険証の更新忘れ、機器のトラブル、通信障害など
- **現行の健康保険証を併用できることが重要！**

保団連「23年10月以降のマイナ保険証トラブル調査」(最終集計・1月31日)



マイナカードで「2025年問題」！？

- 新型コロナの特別給付金支給が始まった2020年4月以降にマイナカードの「電子証明書」(有効期限5年※)を利用し始めた方が多い

※マイナカードの保険証利用(オンライン資格確認)には、マイナカードに搭載されている「利用者証明用電子証明書」が使われている。この有効期間は発行日から5回目の誕生日まで。市区町村の窓口で電子証明書の更新手続きが必要。有効期限を迎える方には、3か月前くらいに「地方公共団体情報システム機構」から有効期限通知書が送付される。

- そのため2025~26年に「電子証明書」の有効期限を迎える方が**約5000万人**といわれている。更新されていなければ「突然保険証利用ができない」ということが起こりうる。
- 更新忘れによる資格無効が多数発生する可能性が！

保険証なら「見せるだけ」



- 「顔認証」や「暗証番号」での受付が困難な患者さんも多数いる
- **現行の保険証なら「見せるだけ」**だったのに、「顔認証」などの手間によって、患者さんにも、医療機関の受付業務にもかえって負担になっている

【受付事務スタッフ、患者さんの声】

- 医療機関で働いていますが、オンライン資格確認で保険証の情報が確認できなかつたり正しい情報を表示していなかつたり、業務上とても不便です。保険証との併用を希望します。
- 歯医者で受付をしています。保険証を確認する時、マイナンバーだと顔認証のエラーが時々おきます。紙だと目視で確認できるので、ありがたいです。
- マイナカードを機械にかけて顔認証をしたができなかった。暗証番号は忘れやすいしやりにくい(42歳)

カード紛失・盗難等のトラブルも不安

「保険証」として日常的に持ち歩くことから、カード紛失・盗難等のトラブルが増え、個人情報流出や経済的被害などのリスク拡大は図り知れない。

マイナンバーカードの取得・携帯・管理に支障・困難を抱える方も相当数に及ぶ。介護・福祉現場への影響も大きい。

【患者さんの声】

- カードを紛失した時のリスクや再発行の手続きが高齢なので不安です。今のままで十分です(71歳)
- 紛失した場合、保険証よりマイナンバーカードの方がリスクが高いように感じます。持ち歩くのは保険証の方が安心。保険証廃止は反対です(47歳)

利用する人がほとんどいない現在でも現場は混乱 このまま保険証廃止はありえない

- 保団連調査では、トラブルを経験した5188件のうち、**83%の4300件が「健康保険証で資格確認した」と回答**。健康保険証でマイナトラブルを回避している。
- さらに、政府が弥縫策を重ねた結果、12月2日以降の資格確認方法は**9種類に!?** 窓口での資格確認の対応も複雑化し、混乱は必至。
- マイナトラブル等で患者さんが「無保険扱い」になることも懸念される

1	健康保険証
2	マイナ保険証
3	顔認証マイナカード
4	次期マイナカードと被保険者情報を紐づけたマイナ保険証
5	マイナ保険証をスマホに搭載したもの
6	資格確認書
7	マイナ保険証+資格情報のお知らせ A4判
8	マイナ保険証+被保険者情報 (PDF) をスマホにダウンロード
9	マイナ保険証+資格申立書

保険証廃止は国、保険者の責任と役割の放棄

- 保険者の責任で健康保険証が遍く国民に届けられることは、国民皆保険制度の大前提。
- マイナンバーカードも代替措置の「資格確認書」(※)も基本は申請方式。
- ※「当分の間」は申請無しで交付
- ⇒ 保険料を支払っている者でも、マイナトラブルに加え、更新忘れ、申請漏れによって「無保険」扱いとなることが懸念。
- そもそも「健康保険証」を申請方式で運用することは、**国・保険者の役割・責任の放棄**

95%が「保険証がいい」 武見厚労大臣「保険証は安心のシンボル」と認める

- 武見厚労大臣「保険証といえば、どこでも保険証があれば日本では医療機関にかかれるという**1つの安心感のシンボル**のようなものでもありました」(2024/6/4会見)
- そうであるならば、保険証の存続をただちに決断すべき！
国民の受療権が侵害されかねない現場のトラブル・混乱も、患者・国民の不安・懸念もまったく無視しての保険証廃止強行は許されない！

「今の保険証がいい！」「保険証を残せ！」 の声を広げよう

政府は、現行の健康保険証を2024年12月2日に廃止しようとしています。

反対の声が多数なのに... まだとめられる!!

私たちの声で保険証を残そう!!!

1 マイナ保険証によるトラブルは今も続いている

マイナ保険証⁽¹⁾で「他人の健康情報と紐づけられる」「誤った負担割合が表示される」など医療機関でトラブルが相次いでいます。政府による「給付後、後約6割の医療機関でトラブルが報告され、83%の医療機関がトラブル時に保険証で対応しています。もしものために、保険証は残すべきです。

2 マイナ保険証の利用率はわずか5%弱⁽²⁾、8ヶ月連続で減少しています!

保険証の方がスムーズだな...

3 今の保険証よりも手続きが大変に...

今の保険証は、住所や職種が変わらない限り更新手続きは不要です。マイナ保険証だと、5年ごとに住所での更新が必要に！更新を忘れるなどで、保険料を払っていても「無保険扱い」になる可能性もあります。保険証とマイナ保険証を選択できるようにすればいいだけです。

忘れたら10割負担となるケースも

無回答 5.1%
なかった 35.1%
あった 59.8%

安心して医療にかかるために、今の健康保険証を残そう!

署名へのご協力をお願いします!

裏面の署名とWeb署名は提出先が異なるため、どちらも署名できます。

衆議院議員 参議院議員 現行の健康保険証を残してください

請願署名

請願趣旨 年 月 日

政府は2023年6月に、現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決成立させました。しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードでの受診によるトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。また、健康保険証が廃止されれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。国民も、患者も、医療機関も望んでいないマイナンバーカードとの一本化はただちにやめて、現行の健康保険証を残してください。

請願事項

一、現行の健康保険証を残してください

※氏名・住所の欄に「同上」「〃」は不可、住所は番地までご記入願います。

氏名	住所
	都道府県

※この署名は、憲法16条で保障された議院権にもとづいて行うもので、国会議員以外の目的では使用しません。※鉛筆や「文字が消せるボールペン」での記入はご遠慮ください。

私のひとこと

<取り扱い医療機関、団体>

全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿義塾会館5F TEL: 03-3375-5121

待合室キャンペーン クイズで考える私たちの医療

クイズに答えて景品GET!

1等 30本
2等 150本
3等 200本
4等 300本

クイズ全問にご解答頂いた方の中から抽選で景品をプレゼント!

締め切り 2024年6月30日

QRコードから応募できます!

マイナ保険証の問題点がわかる!

「国民皆保険制度を守ろう!」

保険証を残せば、今起きている様々なトラブルも解決!!

オンライン署名にご協力ください!

全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿義塾会館5F TEL: 03-3375-5121

ご清聴ありがとうございました。

【参考】マイナカードを「スマホ搭載」？ 医療現場にさらに負担を押し付けるのか

- マイナ保険証機能のスマホ搭載を含む「新マイナンバー法」が4月19日の衆議院本会議で審議入りし、河野デジタル大臣相が趣旨説明を行い、野党代表として、立憲・中谷一馬議員（神奈川選出）が質問しました。
- 河野大臣は新たな事実を含めて以下の答弁を行いました。
- ① スマホ搭載したマイナカードは医療機関に設置された顔認証付きカードリーダーに入らないものがある、この対応を厚労省で検討している。
- ② 次期マイナカードと現在のマイナカードを併用するためにソフトウェアの改修が必要
- ③ iPhoneスマホ搭載は交渉事で相手方がいるので実施時期は言えない
- ④ マイナカード本人確認機能のスマホ搭載はOSごとの開発が必要なため2026年を超える可能性もある。

【参考】マイナカードを「スマホ搭載」？ 医療現場にさらに負担を押し付けるのか

- 3月21日の参議院地方デジタル委員会の審議では、伊藤岳議員（共産）の質問に対して河野大臣や厚労副大臣がスマホ搭載にあたり医療機関のカードリーダーのリプレイスは不要と答弁していましたが、誤りだったことが判明。
- 頻繁なソフトの改修やカードリーダーなど機器の交換で、医療機関はさらに負担を強いられます。
- 今国会でのマイナカードのスマホ搭載を含む新マイナ法案の可決成立に抗議します。